

# 第2弾開催 参加費無料

セミナー終了後  
個別相談会有  
※予約制・先着順

主催  
中部経済産業局

ものづくり+の中部の未来を考える

**ものづくり+中部**

# 次世代技術が拓く 健康・医療産業セミナー

人口減少、高齢化が進み、あらゆる産業を取り巻く事業環境の変化が顕著となる中、中長期的に成長する市場の1つとして、ヘルスケア産業が注目されています。また、新型コロナウイルス感染症拡大を機に非接触が注目され、遠隔診療等のデジタル・通信技術を活用した機器やサービスの創出が活発化しています。こうした中、本セミナーでは「Healthcare Innovation Hub(以下、InnoHub)」及び(独)中小企業基盤整備機構中部本部と共催で「『デジタル技術』『ロボティクス技術』等の次世代技術との融合」キーワードに、最先端の技術の担い手と成り得るベンチャー企業や、ベンチャー企業と連携する企業等の新規参入促進や参入事業者の取組加速化を目的とし、最新の事例や支援施策についてご紹介します。当日は、InnoHubによるベンチャー企業向けの出張相談会や、ネットワーキングも実施します。

開催日時

2023年11月22日(水)  
13:30~17:15(開場13:00)

会場

TKP名古屋駅前カンファレンスセンターホール5A  
住所:愛知県名古屋市中村区名駅2丁目41-5 CK20名駅前ビル  
or オンライン

定員

<現地参加> 70名 ※先着順になります。  
<オンライン参加> 無制限 (Microsoft Teams使用)

対象

中部地域で健康・医療産業に取り組む事業者 など  
(大企業、中小企業、ベンチャー企業等どなたでも参加可能)  
※自治体、産業支援機関、団体、アカデミアの方も参加可能

お申し込み



会場参加の方は  
こちらから



オンライン参加の方は  
こちらから

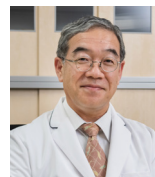
+ 申し込み締め切り:

2023年11月20日(月) 17:00

※定員に達し次第締め切らせて頂きます。

プログラム 基調講演1 13:35~14:00

「中部地域健康・医療産業振興の  
取り組み紹介と2030年に向けた展開」



名古屋大学医学部附属病院  
先端医療開発部 部長/病院教授  
名古屋大学医学部附属病院  
脳卒中医療管理センター センター長

水野 正明 氏

中部経済産業局 地域経済部  
航空宇宙・次世代産業課 課長 片桐 祐子

プログラム 基調講演2 14:00~15:00

「次世代技術が拓く健康・医療産業」



デジタルハリウッド大学大学院  
特任教授  
東京医科歯科大学 臨床教授  
Healthcare Innovation Hub アドバイザー

加藤 浩晃 氏

その他にも、最新の事例、支援施策についての  
プログラムをご用意しています。裏面ご覧ください。

時間	プログラム	講演名・登壇者
13:30	開会挨拶	—
13:35 ～ 14:00	基調講演1	<p>● <b>中部地域健康・医療産業振興の取り組み紹介と2030年に向けた展開</b></p> <p>中部健康・医療産業化ネットワーク(事務局:中部経済産業局)座長の水野先生と同ネットワークの事務局より、当地域が一体となって進めている成長領域/ヘルスケア産業の支援について紹介します。また、健康・医療の未来の姿から、バックキャストし導き出されるヘルスケア産業への期待についてご講演いただきます。</p>  <p>名古屋大学医学部附属病院 先端医療開発部 部長/病院教授 名古屋大学医学部附属病院 脳卒中医療管理センター センター長 <b>水野 正明氏</b></p> <p>中部経済産業局 地域経済部 航空宇宙・次世代産業課 課長 <b>片桐 祐子</b></p>
14:00 ～ 15:00	基調講演2	<p>● <b>次世代技術が拓く健康・医療産業</b></p> <p>「医療4.0 実践編 これからのヘルステック戦略」著者の加藤先生より、元厚生労働省官僚・現役医師・MBA、AI医療機器開発といった多様な経験に基づき、「ヘルステックビジネスの現状と2030年に向けた展望」、「新技術活用によるヘルスケアイノベーション」についてご講演いただきます。</p>  <p>デジタルハリウッド大学大学院 特任教授 東京医科歯科大学 臨床教授 Healthcare Innovation Hub アドバイザー <b>加藤 浩晃氏</b></p>
15:00	休憩	—
15:10	事例紹介	<p>● <b>PHR 検査技術に基づく自治体との連携協定プロジェクト、PHR活用への期待</b></p> <p>株式会社ヘルスケアシステムズ 代表取締役社長 <b>瀧本 陽介氏</b> ※J-Startup CENTRAL、地域未来牽引企業</p> <p>● <b>オンライン診療</b> 「在宅で医師のアドバイスがほしい親御さん」と「在宅で働きたい医師」を繋ぐ、小児特化のオンライン診療プラットフォーム「あんよ」を構築、愛知県、岐阜県、東京都にサービスを展開</p> <p>ジークス株式会社 代表取締役社長 CEO <b>村上 嘉一氏</b> ※名古屋大学、名古屋工業大学発ベンチャー</p> <p>● <b>スマート介護関連機器</b> 介護施設向け見守りウェアラブルデバイス開発(脈拍センサ開発)の取組</p> <p>株式会社ユタカ電子製作所 マイクロコンピュータシステムデザイン <b>松平 守弘氏</b></p>
15:55	施策紹介 (各10分)	<p>● (独)中小企業基盤整備機構中部本部、名古屋医工連携インキュベータ(NALIC)の紹介</p> <p>● 経済産業省「Healthcare Innovation Hub」紹介</p>
16:15	出張相談会 (個別ブース) & ネットワーキング (会場)	<p>● <b>「InnoHub」出張相談会 (限定先着 リアル会場10社/オンライン5社 各20分)</b></p> <p>相談内容例①: 医療機関に向けたサービスを開発中。資金調達に向けてVC等と面談しているが、VCがどのような観点で事業を見て投資を決めるのか、明確に整理・認識できていないと感じている。</p> <p><b>解決案</b> 投資家がどのような観点で投資の是非や投資の大きさ等を意思決定しているのかという観点でVC所属のアドバイザーとの面談を設定。上記観点と併せて自社事業についてのフィードバックを受けた。</p> <p>相談内容例②: 慢性疾患の重症化予防のアプリケーションを開発。ウェアラブルデバイスと連携させ、精緻なデータを取ることが可能。特に保険分野を中心として、今後の事業拡大に向けた協業の可能性を確かめたい。</p> <p><b>解決案</b> いくつかの生命保険企業に対して個別にディスカッションの打診を行うのと併せてサポーター団体全体に広報。生命保険企業や手上げのあった団体とディスカッションを行い、うち1.2社とは具体的な協業に向けたディスカッションに進んだ。</p> 

## 連絡事項

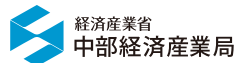
(オンライン参加)開催前日までに、登録いただいたメールアドレスあて、Microsoft Teamsの招待URLをお送りします。当日の録画・録音はご遠慮ください。なお、主催者(中部経済産業局)においては、録画をいたしますが、後日の動画配信は予定していません。あらかじめご了承ください。

# ものづくり+中部とは?

ものづくり+の中部の未来を考える

地域企業の皆様に、2030年代を視野にバックキャストして、まだ見えていない新しい需要を切り開くために、ものづくりにプラスした次世代の領域についての話題提供を行うセミナーシリーズ。第3弾は「中部地域の次世代空モビリティのポテンシャル(仮称)」(令和6年1月頃)を予定しています!

● 主催



● 共催



● 問い合わせ先

中部経済産業局 地域経済部 航空宇宙・次世代産業課  
TEL: 052-951-0560 Mail: bz-healthcare-chubu@meti.go.jp